

若葉台西中だより

横浜市立若葉台西中学校

第 2 1 号

平成 1 7 年 1 月 3 1 日 (月) 発行

校長 田 中 明 子
横浜市旭区若葉台四丁目 3 4 - 1

TEL 9 2 1 - 0 2 8 1

FAX 9 2 2 - 5 9 8 6

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/wakabadainishi/>

3 年生は正念場 . . . 体調を整えて実力発揮できますように . . .

1 月 2 2 日の私立高等学校の推薦入学試験を皮切りに 3 年生の受験が始まりました。

新しいタイプの高校ができて多様化が進んだことや、公立高等学校の入学者選抜制度の変更が続いたことなどで、生徒・保護者の皆さんはもとより中学・高校の教職員も対応に神経を使う日々です。高い高校進学率の下で、3 年間という短い中学校時代が見通しの持ちにくい状況におかれないう、引き続き神奈川県教育委員会や横浜市教育委員会へ申し入れてまいります。

公立高校と共に私立高校の入試制度も変化しておりますので、多種多様な受験スタイルが登場しています。それらの名称が必ずしも統一されておらず、分かりにくさに拍車をかけているように思います。

今年度は進路に関する情報のうち 1・2 年生の保護者が参加できるものなどについては、全学年に印刷して配布いたしました。来年度については進路説明会の持ち方なども改善をし、よりご理解が得られるようにしたいと思います。しかし、情報で理解が深まるのではなく、情報に振り回されて右往左往したのでは本末転倒です。なりたい自分を探し [自己理解]、なれる自分をつくり [実力養成] ながら、情報の活用を心掛けてください。

始めに調査書ありきの中学校生活では、トライ & エラーを良しとする取り組みや、やり直しも挽回も当たり前の学びの姿だということが絵空事に帰してしまいます。その余裕すら与えない高校入試制度であってはならないと思います。

教室には既に合格通知を手にしてほっとしている生徒と、複数校の試験を目前に必死になっている生徒が混在しています。3 月 1 0 日の卒業式後に受験するケースもあり得ますので、長期にわたっての思いやりや気遣いが必要です。

進学先が決まった生徒は、中学校の課程で習得すべきことの総復習や、ついつい後回しにしてきたことなど、気持ちに余裕ができたところで是非取り組んでみてください。4 月になって学科試験を経てきた生徒と肩を並べてのスタートが切れるよう油断の無いようにしてください。当面の目標が達成できたことで遅刻や欠席など生活に乱れが生じることが間々ありますので、ご家庭のご協力もお願いします。

学校の中にも生徒の皆さんに手助けしていただきたいことがいろいろありますので、何かやってみようという人がいましたら相談してください。3 年間の中学校生活の経験者として、後輩のためになるようなことでアイデアと力を貸してください。これから入学試験に挑戦する 3 年生の健闘を祈ります！

受験に絡めた内容での、振り込め詐欺の被害が心配されます。

ひと頃のオレオレ詐欺がその後様々な内容や形態を取るに及んで、振り込め詐欺と通称されるようになりました。

3 年生の保護者には別途文書でご注意を申し上げたところですが、出願、試験、発表、入学手続きという一連の入学試験に関係した内容での振り込め詐欺事件の発生が予測されています。

スクールポリスネット (警察から発信される防犯情報) から注意の呼びかけがありました。

不審な電話がかかってきた時には **内容の確認も本人の所在の確認**も必要ですし、言葉の巧みさや時間をせかすことで判断を誤りやすい状況に追い込むことなどが常套手段ですから、**一人で判断しないこと**も肝要のようです。

内容は異なり幸いに未遂でしたが、若葉台地区の小・中学生の家庭にも不振な電話がかかってきたという報告があり、若葉台地区青少年健全育成委員会から度々お知らせを出して注意を呼びかけております。

お金を振り込ませること以外にも、連れ出しをねらっているような不審な電話もあるようです。大人が留守の時に子どもが電話に出ることも多いわけですので、知らない相手や確認できない相手には氏名や親の不在を伝えないことなど、いろいろなケースを想定して対応の仕方を確認してください。

不審な事案はすぐに旭警察署 (TEL 3 6 1 - 0 1 1 0) へ通報してください。生徒に関係することや学校で注意すべきことなどにつきましては、学校にもご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平成 17 年度新入生保護者説明会

【説明会】 2月14日(月) 午後3時～ 図書室にて

【物品販売】 説明会に引き続き 午後4時頃～ 木工室にて

体操着・上履き・体育館履きの販売及びジャージの注文受付を行います。
今年度より標準服の学校採寸は行いません。標準服の購入は取扱店(6店)
に直接注文してください。パンフレットは小学校を通して配布済みです。
ご不明の点は副校長までお問い合わせください。

* リサイクル可能で不要な標準服などの西中グッズについては、知人のついでで譲り受けられるケースが多く、数が集まらないため、学校やPTAが介在しての斡旋は行っておりません。

若葉台地区小規模校再編について ～経過と現状～

児童生徒数の減少に伴う小規模校問題は、若葉台の小中学校5校に共通する課題として、5校校長連絡会でもしばしば話題に上っておりました。

平成15年12月に横浜市教育委員会は「横浜市立小・中学校の規模及び配置の適正化並びに通学区制度の見直しに関する基本方針」を策定公表しました。それには、教育効果との相関、教員配置など教育指導面の充実や学校の管理運営面、学校施設・設備の効率的な使用などから総合的に判断して、適正規模校・小規模校・過大規模校の範囲が定めてあります。

適正規模校、小規模校については次の表の通りです。若葉台5校はいずれも小規模校に該当します。

	適正規模校	小規模校
小学校	12～24学級 (1学年2～4学級)	11学級以下
	各学年2学級以上あることにより、どの学年もクラス替えができる。 各学年4学級以下であることにより、児童一人ひとりの個性の伸長、個に応じた適切な教育を行いやすい等。	11学級以下では、クラス替えができない学年が生じるため、人間関係などに問題が生じた場合、解決が困難になりがちである等。
中学校	12～24学級 (1学年4～8学級)	8学級以下
	各学年4学級以上あることにより、総合的な学習等における課題別の活動や選択教科の範囲を広げやすい。 各学年8学級以下であることにより、生徒一人ひとりを実際に把握し、適切な教育を行いやすい等。	効果的なクラス替えができる各学年3学級以上を確保できない等。

そして、小規模校が隣接する地域を統合検討対象としており、若葉台の小・中学校は該当します。

小規模校問題については「まちと共に歩む学校づくり懇話会」でも話題になり、16年度に入ってから各種の行事や会合等でも検討に入る時期が来た旨を伝えたり、11月には5校が保護者説明会等を実施して、現状や課題や学校統合を今後の方向性としていきたいという学校の考え方をお話しました。

それを受けて5校PTA連絡協議会においても検討していただき、12月には各PTAで学校統合の方向で検討に入ることを賛否を問うアンケートが実施されました。本日開かれる5校PTA連絡協議会で、各校の保護者の意向が報告され、今後の動きが協議されることになっています。いずれ保護者の皆様にはPTAから報告が配布されることと思いますが、学校だより等でも折々に載せていきます。関連記事が連合自治会の広報誌『みんなの若葉台』にも掲載されていますので、併せてご覧いただくとよいと思います。

* 2月のおもな予定 * 新入生保護者説明会 学年末テスト 旭区個別支援学級合同お別れ会

3年生関係 : [公立高校前期選抜合格発表 私立高校一般出願・入試・発表 公立高校後期選抜出願・志願変更・学力検査 スケート教室 卒業遠足]